



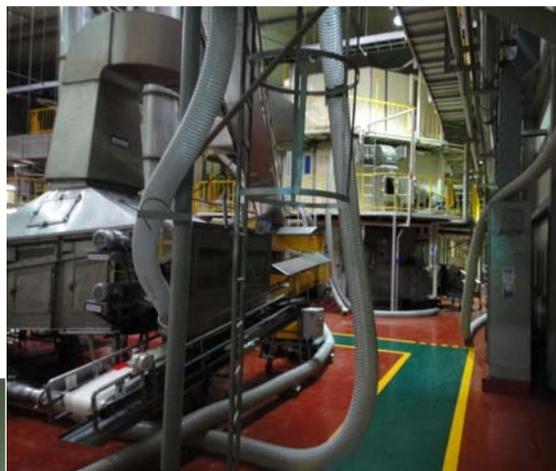
LOTTE 清酒工場・見学編

- 壁面に LOTTE のシンボルマークが付けられた群山(クンサン)の清酒工場。2009 年に斗山(ドゥサン)から買収した。工場自体は 1990 年竣工。
- 精米機、製麹装置、蒸米機、压榨機などは日本製。架台の上に压榨機が 10 台程ずらりと並ぶ様(左下)は圧巻。
- 壺詰ラインではすべてのコンベアに壺が流れていて、フル操業。聞けば「一升壺(1.8 リットル壺)が、全生産の 60%(!）」とのこと。



歴史探訪編

- 上の写真は 1960 年以降の「白花」ラベルの変遷の展示。1969 年に「寿福」を書き加え、現在の「白花寿福」が登場。また、「白花」という漢字表記は 2006 年から消えて、ハングル文字表記になっている。(写真では小さくて見にくい民族衣装の)手前から 2 本目の「百済の花」ならぬ「新羅の花」についてはメルマガ 158 参照。
- 清酒部門の創業は 1945 年(=終戦の年)で、これは「白花醸造」が設立された年。「白花醸造」の前身は、岡山出身の西原という日本人が 1915 年に設立した「朝鮮酒造株式会社」(銘柄は「朝花」)だったそう。下の写真は「70~80 年代の新聞広告」展示だが、「白花」に交じってまだ「朝花」が残っている。





LOTTE 酒類のラインナップ編

- LOTTE 酒類 BG は、韓国国内に 3 つの工場をもち、清酒のほか、焼酎(日本では「鏡月」が有名だが、韓国では「チョウムチョロム」が人気)、梅酒(「雪中梅」という銘柄)、ワイン(カベルネ S など本格的ワインも)の、4 種の酒類を製造する総合酒類メーカー。(右上の写真)
- 清酒は「白花寿福(ペカ・スポク、写真左上)」、「清河(チョンハ、下の 3 枚の写真)」、「菊香(グックヒヤン)」、「雪花(スルファ)」の 4 銘柄のラインナップ。「清河」は 1990 年代に大ブームを起こした冷用清酒。独特の酸味。右下はラベル変遷の様子。今でも市場には中央下写真のラベルが出回っているが、ごく最近、「清」の書体が変わって左下の(女性が飲んでいる)バージョンに変更された。

「白花寿福」



ワイン

梅酒

焼酎

清酒

「清河」



1986 年以降の「清河」ラベルの変遷



番外編・群山の日本家屋

- LOTTE 清酒工場のある群山(クンサン)は穀倉地帯をひかえた港町。戦前は、ソウルを除けば、釜山(プサン)、木浦(モッポ)に次ぐ 3 番目の都市。日本人も多く住んでいた。
- 街中にはいくつか日本人家屋が残っているが、広津さんという人の家が、きちんと整備され中も見学できるようになっている。建物といい、庭園といい、見事な日本式。何と、畳は終戦当時のものである由。

